



小川島

おがわしま

- 人口 334 人
- 面積 0.92 km²
- 周囲 6.5km
- 標高 61m

※人口は平成31年3月1日現在



小川島は、江戸時代に捕鯨で栄えた島。島内で一番標高が高い「地の山」には鯨見張所が残ります。また、鯨の解体作業の時に唄われた「小川島鯨骨切り唄」は、今も島民に伝承されており、盛んな捕鯨の歴史が息づいています。

現在では、自然を満喫できる島として知られ、磯遊びや釣りを楽しむ子どもたちの笑い声が島内に響いています。

捕鯨で栄えた島は 子どもたちの思い出に残る島へ





白い顔にあふれる笑顔で
老若男女、みんな楽しく、仲良くなれる。
その明るさが島の伝統。

五穀豊穡や豊漁を願う八坂神社の「祇園さん」。島民はお揃いの法被姿で子どもたちが奏でる祭囃子と一緒に山笠を引き、島内を練り歩きます。

祭りに参加する人の顔には白い化粧が施されます。白い顔に思わず笑顔に。

無礼講が祭りの粋ならば、白い顔で老若男女問わずに仲良くなれる八坂神社の「祇園さん」ほど粋な祭りは他にないでしょう。

キラキラ輝く海とみんなの笑顔を見ながら「祇園さん」に受け継がれる小川島の「明るさ」を感じました。





小川島～呼子

ACCESS INFORMATION

※2019年10月1日現在

呼子発	小川島発
8:00	7:00
10:50	8:50
14:20	13:00
16:10	15:20
18:00	17:00

※3/15～10/31及び11/1～3/14の土日祝

呼子発	小川島発
8:00	7:00
10:50	8:50
15:00	13:00
18:00	17:00

※11/1～3/14の平日

船 名／そよかぜ

所要時間／約20分

料 金／大人片道 520円 ・ 子ども片道 260円

連 絡 先／川口汽船有限会社 ☎0955-82-8025

